



# 生保内中学校報

令和2年  
2月14日(金)  
No. 1 2

## 英語の研究 (拠点校・協力校英語授業改善事業) 成果を発表!

先週の金曜日(7日)に、秋田県総合教育センターで行われた「第34回秋田県教育研究発表会」において、今年度、生保内小学校と一緒に進めてきた英語の研究(拠点校・協力校英語授業改善事業)成果を、英語科担当のS先生、I先生が発表してきました。

この研究成果としては、

○生徒たちが、授業以外の場面でも英語を用いてコミュニケーションを取ろうとする意欲が高まった。

○自分の表現したいことを話そうとする姿が見られるようになり、表現する力が大きく高まった。

などが挙げられますが、成果の一端は、昨年11月19日(火)に本校で行われた【公開授業研究会】で『生き生きと学習する生徒の姿』として見ていただきました。その授業をたまたま私も見させていただいたのですが、生徒たちの授業に臨む真剣な眼差しと、笑顔で会話を楽しんでいる姿がとても印象に残っています。

事業として取り組むのは今年度だけですが、今年度取り組んだ成果と課題を踏まえ、来年度以降も学校として引き続き取り組み生徒に還元できるようにしたいと考えています。

なお、発表会当日の夕方に、これまで研究に対してご指導いただいた先生から「今日の発表会では、2人の先生方はノー原稿で堂々と発表されていましたし、質問された先生方ともコミュニケーションを取りながら適切に受け答えしていて、たいへん立派な発表でした」とのお電話をいただきました。

『子どもたちに求める姿を、教師が範を示してみせることができる』こんな職員方が同僚にいることを大変誇らしく感じました。



公開授業研究会の時の授業の様子②



公開授業研究会の時の授業の様子①



研究発表会で堂々と発表する英語科教員

## “モーグルW杯” レセプションへの参加は中止

地元で開催されるこの大会にいろいろな形で小・中学生が関わるようになっていましたが、秋田さきがけ新聞にも記事が掲載された通り、新型コロナウイルスによる影響が懸念されるため、子どもたちの参加は見送られることになりました。

大会前日に予定されている【歓迎レセプション】で、本校生徒の代表が歓迎の挨拶をさせていただく予定でしたので、それに向けて生徒会執行部が中心となって着々と準備を進めてきたところでした。英語も交えた挨拶を含めほぼ準備も整い、後は本番を迎えるだけのところまで今回の決定。

活躍の場が無くなったことはもちろん、選手との交流が出来なくなったことはとても残念に思いますが、生徒の安全・安心が最優先で考えるとやむを得ない決定だったとも思いますので、離れた地から応援したいと思います。なお、競技を観戦しに出かけることは禁止されているわけではありませんので、観戦を希望する場合には、保護者の方の責任で判断していただきたいと思います。

シーズン当初、雪不足のため開催できるか心配された【モーグルW杯秋田たざわ湖大会】ですが、今月22日(土)、23日(日)の両日無事開催されることになりました。



<http://akitamogul.com/> より

## 26日はPTA授業参観日です

既に案内を差し上げておりますが、今年度最後の「PTA授業参観日」が今月26日(水)に予定されております。授業の参観に加えて、全体会、学年・学級懇談も予定されております。月末で多用だとは存じますが、是非多くの皆さまにお越しいただければと思いますので、よろしくお願ひします。